

**平成 26 年度における岩手県労働委員会の労働相談実績について**  
**～ 相談件数は過去最高の昨年度に次ぐ 191 件 フリーダイヤルでの相談が 8 割弱 ～**

平成 26 年度における労働委員会の労働相談の総件数は、191 件（平成 25 年度比 94.6%）となり、過去最高となった平成 25 年度と同様、労働相談専用フリーダイヤル「労働相談なんでもダイヤル」導入以前に比べ大幅に増加しました。

また、総件数のうち、「労働相談なんでもダイヤル」での受付件数は、146 件（総件数の 76.4%）であり、平成 25 年度に比べ増加しました（平成 25 年度比 106.6%）。

相談内容別では、「賃金・手当」に関する相談が、平成 21 年度以降最も多くなっているほか、平成 25 年度に比べ「労働時間」に関する相談と「退職」に関する相談が増加しました。

労働委員会では、引き続きフリーダイヤルの周知を図りながら、労働委員会のあっせん制度や相談者の悩みに対応した解決方法の紹介を行い、労働に関する問題の解決に努めてまいります。

**1 労働相談の概況**

※（ ）内は相談受付件数の合計に占める構成比

- (1) 労働相談の総件数のうち、「労働相談なんでもダイヤル」による受付件数が 146 件 (76.4%) で、前年度の 137 件 (67.8%) よりも増加しており、労働委員会への相談手段として「労働相談なんでもダイヤル」の認知度が高まっている。
- (2) 相談内容別では、多い順に「賃金・手当」に関する相談が 42 件 (22.0%)、「パワハラ・嫌がらせ」「労働時間」に関する相談が各 28 件 (14.7%)、「退職」に関する相談が 20 件 (10.5%)、「解雇」に関する相談が 15 件 (7.9%) であった。
- (3) 「労働時間」や「退職」に関する相談は、長時間労働や退職を認めてもらえないなど、人手不足の影響と思われる相談が多数寄せられ、前年度よりも相談件数及び割合が増加した。

**2 特徴的な相談事例（主な相談事例は裏面のとおり）**

**(1) 長時間労働**

「労働時間」に関する相談の中でも、早朝から深夜まで働いている、休日も仕事をしているなど、長時間労働に関する相談が増加している。また、長時間労働に関する相談は、過半数が家族や友人など本人以外からの相談となっている。

**(2) 退職を申し出たが、使用者が退職を認めない**

退職を申し出たものの、申出日から退職日までの期間が短いという理由から辞めさせてもらえない、後任を連れてくることや育成すること等を条件にされたなどの相談が増加している。

**【参考】**

**1 相談件数の状況**

(単位：件、%)

年度	H26				H25	H24
	総件数 (対前年度比) 件数	相談手段			総件数	総件数
フリーダイヤル		一般回線	県庁・相談会等			
	191 (94.6)	146	19	26	202	95

**2 内容別内訳件数の推移**

(単位：件、%)

区分	H26 (件数)	対前年度比		H25 (件数)	H24 (件数)
		増減数	増減率		
相談受付件数	191	-11	-5.4	202	95
賃金・手当	42	-16	-27.6	58	19
パワハラ・嫌がらせ	28	-7	-20.0	35	13
労働時間	28	4	16.7	24	7
退職	20	4	25.0	16	15
解雇	15	-5	-25.0	20	10

## 主な相談事例（労働者）

内容区分 (件数)	主な相談事例
賃金・手当 (41件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 賃金の支払いが遅れ気味で、未払いもあるが、使用者から何ら説明がない。</li> <li>② 休日出勤や残業をしているのに、その分の手当が支払われていない。</li> <li>③ 月給を計算すると、最低賃金を下回っているようだが、どうしたらよいか。</li> </ul>
パワハラ・嫌がらせ (27件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 上司の行為・発言（退職させてくれない、行き過ぎた指導方法、粗暴な言葉づかい）は、パワハラではないか。</li> <li>② 上司からパワハラを受けているが、報復が怖くて、周囲の人に相談できない。仕事は好きだが、退職した方がよいだろうか。</li> </ul>
労働時間 (27件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 毎日、早朝から深夜まで働いており、休日も働いている。</li> <li>② 仕事の準備のため、勤務時間の1時間前に出勤するように言われているが、労働時間には含まれないのか。</li> <li>③ パート従業員として、10年以上働いているが、有給休暇が与えられない。</li> </ul>
退職・やめさせてくれない (20件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 労働条件が大きく変わったため、すぐにでも退職したいが、会社では一か月前に申し出なければならないことになっている。</li> <li>② 何度も退職を申し出ているが、「いま辞められては困る」などと言われ、退職を認めてもらえない。</li> <li>③ 過酷な勤務により体調不良となったため、退職を申し出たところ、退職理由は一身上の都合にするよう言われ、納得がいかない。</li> </ul>
解雇 (14件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 突然解雇されたが、理由の説明がなく、納得できない。</li> <li>② 上司から「もう会社に来なくていい」と言われた。</li> <li>③ 事業所の閉鎖に伴い、解雇されそうだが、どうしたらよいか。</li> </ul>
その他 (80件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① パート従業員として働いているが、労災保険は受給できないのか。</li> <li>② 不注意から会社の備品を壊してしまい、使用者から損害額を全額支払うよう求められた。</li> </ul>

## 主な相談事例（使用者）

内容区分 (件数)	主な相談事例
賃金・手当 (1件)	事業規模の縮小に伴い、余剰の従業員を退職させたものの、退職金を全額払える見通しがつかない。
パワハラ・嫌がらせ (1件)	パワハラをしている従業員について、退職者が出るなど職場の雰囲気が悪くなっているため解雇したいが、パワハラを理由に解雇できるのか。
労働時間 (1件)	タイムカードを打刻した後、自主的に残業している従業員がいるが、問題はないか。
その他 (7件)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① まもなく60歳の定年を迎える従業員で、過去に事務処理上の大きなミスをした者がいるが、本人が希望すれば、必ず継続雇用しなければならないのか。</li> <li>② 妊娠中の従業員について、会社の都合を考えない行動をするため注意したいが、マタハラにあたるかもしれないと思い、注意できないでいる。</li> </ul>